



広報資料

問い合わせ先

第一管区海上保安本部 海洋情報部

海洋調査課長 霜鳥 史郎

0134-27-0118 (内線2530)

今季の海氷状況について

今季、北海道沿岸部への海氷の到来は遅く、羅臼海上保安署における定点観測では、昭和30年の観測開始以来、最も遅い3月25日に流氷初日を観測しました。

海氷の衰退は、平年と比べて1～3週間早い状況で、3月中旬～下旬には、海氷は沖合に離れ沿岸部からは観測されませんでした。

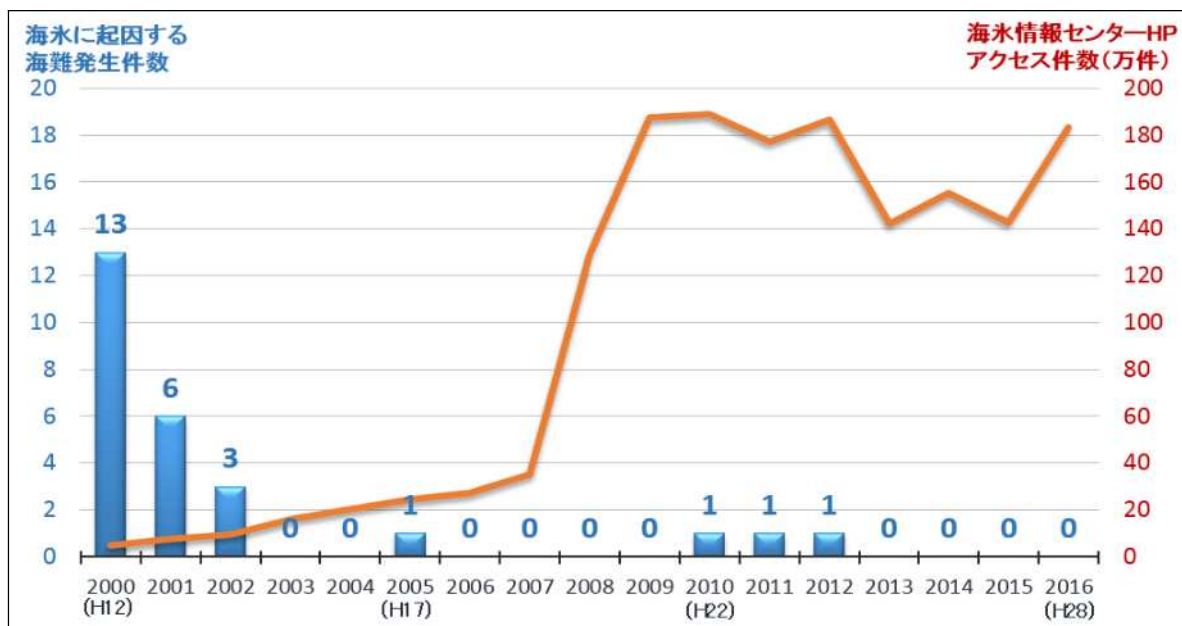
- 1 第一管区海上保安本部では、オホーツク海など海氷が発生する海域を航行する船舶の海難事故を防止するため、昨年12月22日から本年4月19日までの間、海氷情報センターを開設して、海氷情報を収集・分析し、海氷速報、航行警報、AIS(船舶自動識別装置)、海の安全情報(MICS)により、迅速な情報提供を行いました。
- 2 今季、海氷に起因する海難の発生は無く、平成24年2月、宗谷岬沖で外国貨物船が海氷と衝突した事故以降、4年間、海難の発生はありませんでした。(資料1参照)
- 3 今季の海氷状況は、資料2のとおり以下の特徴がありました。
 - (1)【1月】・サハリン南端からの海氷の南下は、平年と比べて1週間程度遅く、北海道沿岸部への海氷到来は更に遅くなった
 - 【2月】・2月2日網走海上保安署における定点観測で流氷初日を観測(平年と比べて9日遅く、前季と比べて17日遅い)
 - ・2月上旬以降、海氷はゆっくりと発達し分布範囲を広げた
 - 【3月】・3月上旬、海氷は今季の最大勢力となった
 - ・3月中旬～下旬、海氷は沖合に離れ沿岸部からは観測されなかった(紋別、網走、羅臼の流氷終日は平年と比べて1～3週間程度早い)
 - 【4月】・4月19日海氷は北緯46度(サハリン南端)よりも北へ衰退した
- (2) 今季は根室海峡への海氷の流入が少なく、根室海上保安部における定点観測では6年ぶりに流氷が観測されませんでした。

また、羅臼海上保安署における定点観測では昭和30年の観測開始以来、最も遅い3月25日に流氷初日(平年と比べて47日遅い)を観測しました。
- (3) 今季は前季同様に、太平洋側及び日本海側への海氷の流出は極めて少ない状況でした。
- (4) 海上保安部署・分室で実施した海氷 1(流氷 2、結氷 3)目視観測の結果は資料3のとおりでした。
 - 1 海氷：海で見られる全ての氷
 - 2 流氷：漂流している氷
 - 3 結氷：港内や海岸の海水が凍結してできた氷

平成12年(2000年)以降の海氷に起因する海難発生状況

1. 海氷に起因する海難発生件数の推移

(参考情報として、海氷情報センターホームページアクセス件数を重畳)



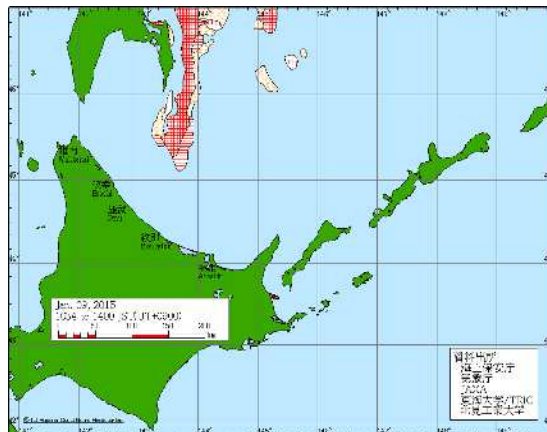
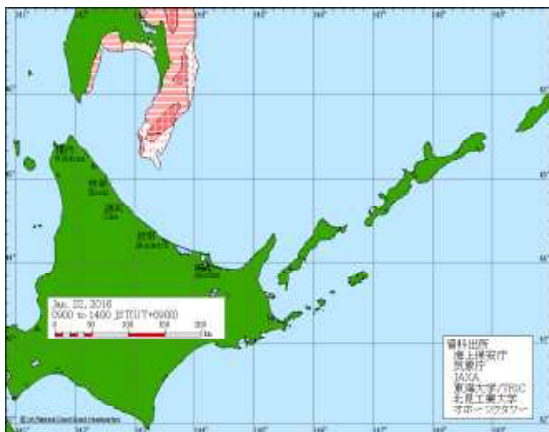
2. 海氷に起因する海難の概要

年月	発生場所	海難の概要
平成12年 (2000年) 1月	枝幸沖合	枝幸沖合いを航行中のロシア貨物船7隻が、流氷に閉ざされ航行不能となった。同7隻は、巡視船の砕氷誘導により救助され、船体、人命に異常はなかった。
平成12年 (2000年) 3月	歯舞漁港付近	歯舞漁港に寄港中の漁船(12トン、6名乗組み)が、流氷帯を避けながら航行している際、暗礁に乗揚げた。その際に前部甲板で見張りをしていた甲板員1名が海中転落し、翌日遺体で発見された。乗揚げた船体は解体撤去された。
平成22年 (2010年) 1月	国後島案渡移矢岬 西北西方約10海里	根室海峡周辺の海氷域において操業中の刺し網漁船(19トン、8名乗組み)が、海氷との接触で船底に生じた破口から機関室に浸水した。同漁船は付近で操業中の僚船及び巡視船の支援を受けて排水作業を行いつつ自力帰港した。
平成23年 (2011年) 2月	羅臼港沖	羅臼沖において帰港中の刺し網漁船(19トン、6名乗組み)が海氷に閉じ込められ航行不能となった。僚船からの通報を受けた巡視船が、漁船の自力航行が可能となるように水路を開きながら安全な水域まで先導し救助を行った。
平成24年 (2012年) 2月	宗谷岬東方 約12海里	宗谷岬沖を航行していた外国船籍貨物船(48トン、7名乗組み)が、点在する海氷の塊を避けきれずにその内の1つと衝突。衝突箇所亀裂が生じ浸水したが、乗組員が排水作業を行いつつ自力で稚内港に入港した。

今季と前季の海水分布状況の比較

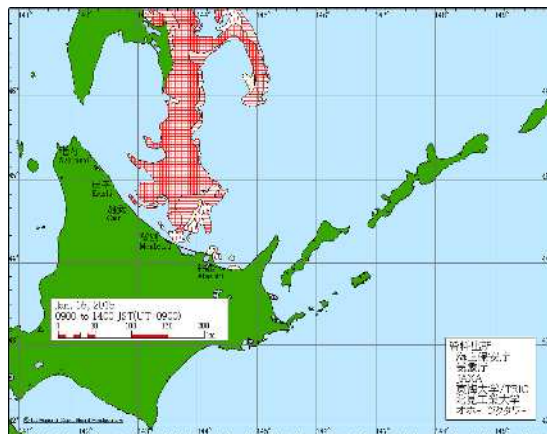
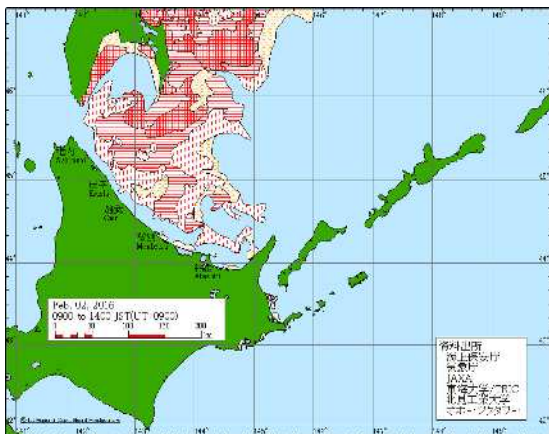
今季（2016年1月上旬～2月中旬）

前季（2015年1月上旬～2月中旬）



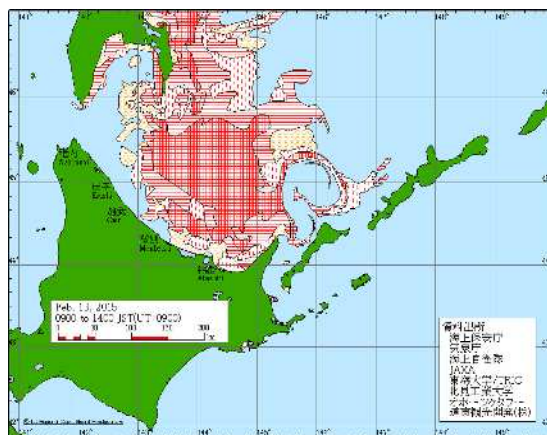
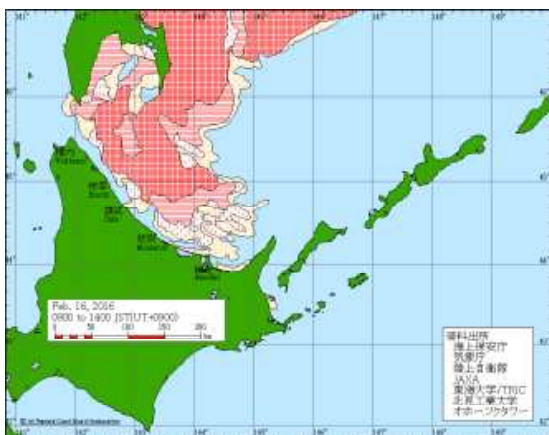
2016年1月22日
今季、海水の南下は平年と比べて1週間程度遅かった

2015年1月9日
前季、海水の南下は平年と比べて1～2週間程度早かった



2016年2月2日
2月2日網走海上保安署で流氷初日を観測（平年と比べて9日遅い、前季と比べて17日遅い）

2015年1月16日
前季は紋別海上保安部及び網走海上保安署ともに1月16日に流氷初日を観測（網走、紋別ともに平年と比べて10日程度早い）



2016年2月16日
海水はゆっくりと発達し分布範囲を広げた

2015年2月13日（前季の最大勢力日）

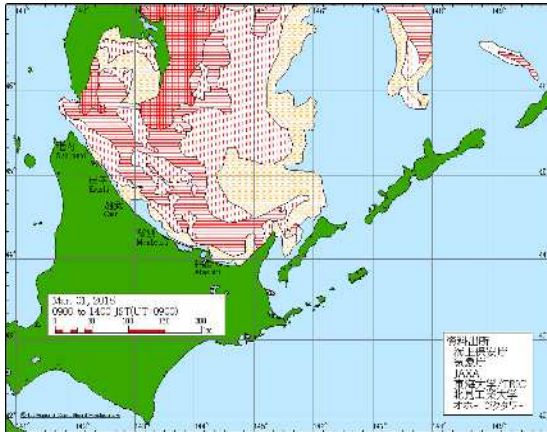
凡例

1-3
 4-6
 7-8
 9-10
 雲

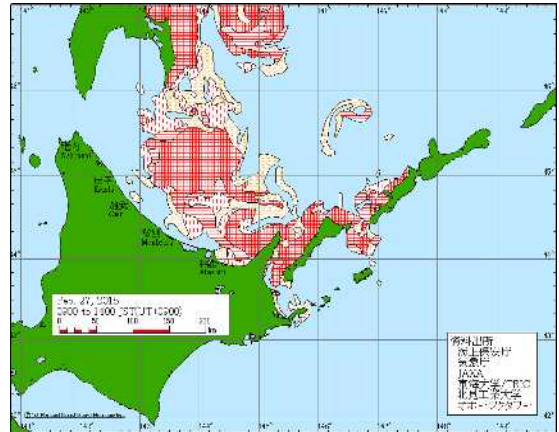
数字は密接度 密接度：ある水域の水の分布状態がバラバラになっているか、つまっているか、その平均の密集程度を10分位法で表したもの。

今季（2016年2月下旬～4月下旬）

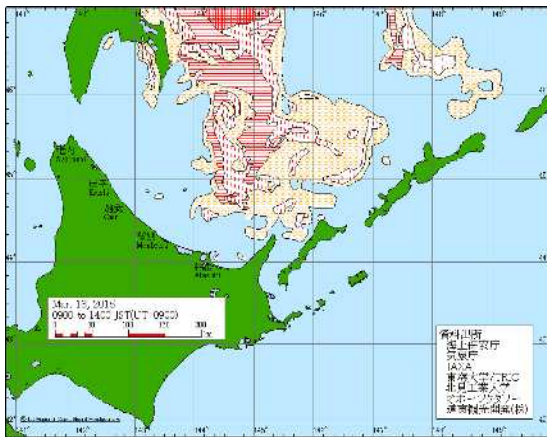
前季（2015年2月下旬～4月下旬）



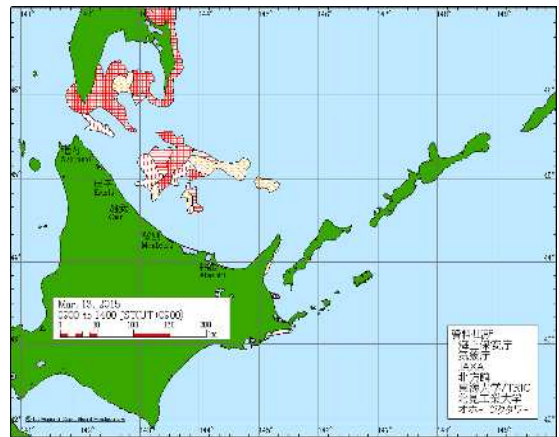
2016年3月1日（今季の最大勢力日）



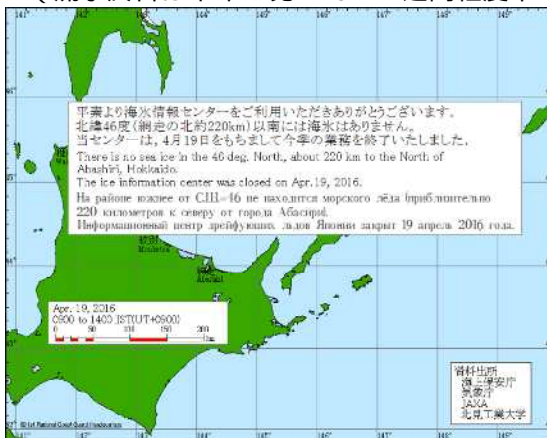
2015年2月27日



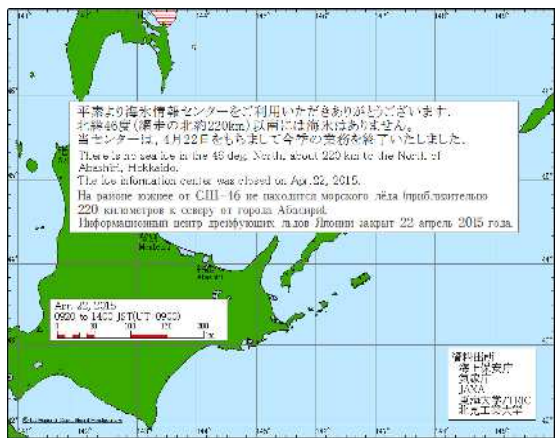
2016年3月18日
3月中旬～下旬、海氷は沖合に離れて沿岸部からは観測されなかった（流氷終日は平年と比べて1～3週間程度早い）



2015年3月13日

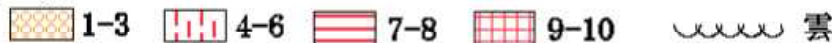


2016年4月19日
海氷は北緯46度（サハリン南端）よりも北へ衰退したことから、センターを閉所



2015年4月22日
前季の海氷情報センター閉所日

凡例



数字は密接度 密接度：ある水域の水の分布状態がバラバラになっているか、つままっているか、その平均の密集程度を10分位法で表したのもの。

(1) 流水初日(視界内の海面に初めて流水が現れた日)

観測点	今季	平年値	平年値との比較	前季	前季との比較	観測史上最早の日	観測史上最遅の日	参考情報
稚内	観測なし	2月14日	-	観測なし	-	1月8日 (2001年)	4月5日 (2006年)	「観測なし」の年は度々あり、2年連続
紋別	2月9日	1月28日	12日遅い	1月16日	24日遅い	12月26日 (1957年)	3月21日 (1989年)	「観測なし」の年はない
網走	2月2日	1月24日	9日遅い	1月16日	17日遅い	1月3日 (1967年)	2月10日 (1993年)	「観測なし」の年はない
羅臼	(3月25日) 記録更新	(2月7日)	(47日遅い)	(2月17日)	(37日遅い)	1月15日 (1961年)	3月10日 (73.91年)	「観測なし」の年はない、 最遅日更新
根室	観測なし	2月13日	-	2月7日	-	1月3日 (57.61年)	3月21日 (1993年)	「観測なし」の年は6年ぶり7回目
花咲	観測なし	3月4日	-	2月18日	-	1月21日 (1977年)	4月7日 (1999年)	「観測なし」の年は度々あり

(2) 流水終日(視界内の海面で流水が最後に見えた日)

観測点	今季	平年値	平年値との比較	前季	前季との比較	観測史上最早の日	観測史上最遅の日	参考情報
稚内	観測なし	3月9日	-	観測なし	-	1月23日 (1959年)	4月8日 (1965年)	「観測なし」の年は度々あり、2年連続
紋別	3月8日	3月28日	20日早い	3月15日	7日早い	2月19日 (76.11年)	5月8日 (1993年)	「観測なし」の年はない
網走	3月18日	4月1日	14日早い	3月7日	11日遅い	2月16日 (2006年)	5月10日 (1993年)	「観測なし」の年はない
羅臼	(3月29日)	(4月5日)	(7日早い)	(3月20日)	(9日遅い)	2月23日 (1989年)	5月13日 (65.79年)	「観測なし」の年はない
根室	観測なし	3月24日	-	3月7日	-	2月23日 (2006年)	4月23日 (1965年)	「観測なし」の年は6年ぶり7回目
花咲	観測なし	3月20日	-	3月18日	-	2月4日 (1979年)	4月9日 (83.14年)	「観測なし」の年は度々あり

(3) 結氷初日(港内の海面が初めて結氷した日)

観測点	今季	平年値	平年値との比較	前季	前季との比較	観測史上最早の日	観測史上最遅の日	参考情報
稚内	12月23日	1月9日	17日早い	観測なし	-	12月4日 (1993年)	2月10日 (2009年)	「観測なし」の年は2年連続 5回目
紋別	1月13日	1月6日	7日遅い	1月19日	6日早い	12月16日 (1992年)	2月9日 (2004年)	「観測なし」の年はない
網走	1月5日	12月28日	8日遅い	1月1日	4日遅い	12月5日 (1988年)	1月26日 (1965年)	「観測なし」の年はない
羅臼	(観測なし)	(1月30日)	(-)	(2月19日)	(-)	12月21日 (1961年)	2月19日 (1959年)	「観測なし」の年は2年ぶり7回目
根室	12月23日	12月21日	2日遅い	12月23日	同日	11月30日 (1956年)	2月1日 (2004年)	「観測なし」の年はない
花咲	1月2日	1月7日	5日早い	1月3日	1日早い	12月17日 (1986年)	2月21日 (1991年)	「観測なし」の年は1993年の1回

(4) 結氷終日(港内の海面が結氷しなくなった日)

観測点	今季	平年値	平年値との比較	前季	前季との比較	観測史上最早の日	観測史上最遅の日	参考情報
稚内	2月15日	2月26日	11日早い	観測なし	-	12月31日 (2002年)	4月5日 (1965年)	「観測なし」の年は2年連続 5回目
紋別	3月14日	3月23日	9日早い	2月28日	15日遅い	2月28日 (2015年)	4月14日 (1986年)	「観測なし」の年はない
網走	3月23日	3月23日	同日	3月6日	17日遅い	2月25日 (2010年)	4月29日 (1956年)	「観測なし」の年はない
羅臼	(観測なし)	(3月11日)	(-)	(2月19日)	(-)	1月22日 (1990年)	4月24日 (1988年)	「観測なし」の年は2年ぶり7回目
根室	3月13日	3月23日	10日早い	3月8日	5日遅い	3月3日 (89.90年)	4月24日 (1965年)	「観測なし」の年はない
花咲	3月22日	3月16日	6日遅い	3月17日	5日遅い	2月14日 (1979年)	4月15日 (2014年)	「観測なし」の年は1993年の1回

平年値は1981年～2010年(海氷年)の30ヶ年の平均値

観測史上最早の日又は観測史上最遅の日は、観測を開始した1955年(海氷年)以降の極値

「羅臼」は2008年から土日祝日の観測を中止した。また平年値は1981～2007年の27ヶ年の平均値

近年の海水観測状況(保安部署・分室の定点観測結果より)

第一管区海上保安本部

宗谷海峡

稚内

【稚内】	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2016年(今季)			(観測なし)			
2015年			(観測なし)			
2014年		2/21	2/23			
2013年		2/15	3/7			
2012年		3/9	3/17			
2011年			(観測なし)			
(平年値)		2/14	3/9			
流水初日の記録 (最早日、最遅日)		1/8 (2001年)			4/5 (2006年)	
流水終日の記録 (最早日、最遅日)			1/23 (1959年)		4/8 (1965年)	

※1955年(S30)の観測開始以降、「観測なし」の年は度々あり

【紋別】	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2016年(今季)			2/9	3/8		
2015年		1/16		3/15		
2014年		1/27		4/7		
2013年		1/17		3/10		
2012年		2/1		3/31		
2011年		1/27	2/19			
(平年値)		1/28		3/28		
流水初日の記録 (最早日、最遅日)		12/26 (1957年)		3/21 (1989年)		
流水終日の記録 (最早日、最遅日)			2/19 (1976年, 2011年)		5/8 (1993年)	

※1955年(S30)の観測開始以降、「観測なし」の年は無い

【羅臼】	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2016年(今季)				3/25	3/29	
2015年			2/17		3/20	
2014年			2/10		4/30	
2013年		1/24		3/12		
2012年		1/27		4/4		
2011年		1/31		3/25		
(平年値)		2/7		4/5		
流水初日の記録 (最早日、最遅日)		1/15 (1961年)		3/10 (1973,1991年)		
流水終日の記録 (最早日、最遅日)			2/23 (1989年)		5/13 (1965年,1979年)	

※2008年以降は、平日のみの観測結果による
※1955年の観測開始以降、「観測なし」の年は無い

オホーツク海

紋別

網走

羅臼

【根室】	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2016年(今季)				(観測なし)		
2015年		2/7		3/7		
2014年			2/22		4/13	
2013年		2/1		3/10		
2012年		1/31		4/1		
2011年		2/13		3/9		
(平年値)		2/13		3/24		
流水初日の記録 (最早日、最遅日)		1/3 (1957年, 1961年)		3/21 (1993年)		
流水終日の記録 (最早日、最遅日)			2/23 (2006年)		4/23 (1965年)	

※1955年(S30)の観測開始以降、「観測なし」の年は、1972年、1977年、1988~91年、2007年、2010年

日本海

小樽

グラフ及び用語の解説

	1月	2月	3月	4月
2016年	2/2		3/18	
2015年	1/16	流水が見えた期間	3/15	
(平年値)	1/24		4/1	

() 流水初日 () 流水終日

平年値:1981年~2010年の30年平均

(羅臼は1981年~2007年の27年平均)

流水初日:視界内の海面に初めて流水が見えた日

流水終日:視界内の海面で流水が見えた最後の日

【網走】	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2016年(今季)			2/2	3/18		
2015年		1/16		3/7		
2014年		1/28		4/30		
2013年		1/15		3/21		
2012年		1/20		4/5		
2011年		1/20		3/10		
(平年値)		1/24		4/1		
流水初日の記録 (最早日、最遅日)		1/3 (1967年)	2/10 (1993年)			
流水終日の記録 (最早日、最遅日)			2/16 (2006年)		5/10 (1993年)	

※1955年(S30)の観測開始以降、「観測なし」の年は無い

根室 花咲

【花咲】	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2016年(今季)				(観測なし)		
2015年			2/18		3/18	
2014年				3/3	4/9	
2013年			2/14		3/8	
2012年			(観測なし)			
2011年			2/17		2/27	
(平年値)			3/4		3/20	
流水初日の記録 (最早日、最遅日)		1/21 (1977年)			4/7 (1999年)	
流水終日の記録 (最早日、最遅日)			2/4 (1979年)		4/9 (1983年, 2014年)	

※1974年(S49)の観測開始以降、「観測なし」の年は度々あり

太平洋